

Tomoko  
Mukaiyama  
Foundation x.

multus  
マルタス



明日、土曜日20時 UNESCO主催オンラインディベート

しなやかに、強く。アート力を解き放  
て。

Beijing Office  
United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization

# ResiliArt Japan

ユネスコ オンラインディベートプロジェクト

「文化とコロナウイルス～アート力を考える～」

河瀬直美(映画監督)・平田オリザ(劇作家・演出家)・別所哲也(俳優)  
MIYAVI(ギタリスト)・向井山朋子(ピアニスト/美術家)

日時: 2020年5月23日(土) 20:00~22:00 (日本時間 (JST))  
アクセス: <https://www.facebook.com/naraiff>  
(なら国際映画祭Facebookからどなたでも自由に参加できます。)

オランダでも先週から少しずつ規制が緩和され、美容室がオープンされたり、小学校では半数の生徒が交代で通い始めました。とはいえ6月1日から再開可能となるコンサートホール、劇場、美術館は、予約と1.5メートルの間隔を開けることは必須、また、一回のイベントには最大30名のみ参加、という従来のパフォーマンス形態からは程遠い状況です。そして不安定、不確かな文化セクターでは、この疫病によって、コロナ以前にすでにあった問題があぶり出されていることも確かです。

5月23日(土) 20:00-22:00 (日本時間)、ユネスコが主催する**ResiliArt Japan** オンラインディベートに参加します。**ResiliArt** (レジリアート)とはResilience (しなやかな強さ)とArt (アート)を合わせた造語であり、現在の危機によってもたらされた大きな課題に直面する中、アーティスト、クリエイター、そして文化の専門家のレジリエンスを強化することを目的とし、ユネスコが呼びかける世界的なプロジェクトです。

新型コロナウイルスにより、文化の状況についてどのような課題が表出しているか?なぜこの危機の中、文化/アートについて考える必要があるのか?発表の場が奪われたコロナ時にアーティストが直面している問題、財政的影響、また政府、行政への補助の要請などをオランダの状況を交えながらお話ししたいと思います。河瀬直美氏(映画監督)をモデレーターに、平田オリザ氏(劇作家・演出家)/別所哲也氏(俳優)/MIYAVI氏(ミュージシャン)と情報、意見交換しながら議論を交わす有意義な「場」となりそうです。

テーマ: 「文化とコロナウイルス～アート力を考える～」

日時: 5月23日(土) 20:00-22:00 (日本時間)

アクセス: <https://www.facebook.com/naraiff>

(なら国際映画祭 Facebook からどなたでも自由に参加できます。)

A Live Vol. 2 「カント・オスティナート」



© Reinier van Brummelen/Tomoko Mukaiyama

今月初め、シネマトグラファーのレニエ・ファン・ブルムレンとともにアムステルダムの中古のミュージックヘバーから初めてのオンラインライブパフォーマンスを全世界に向けて配信しました。

「今」「ここ」をどのくらいオンラインに持ち込めるのかが唯一の懸念でしたが、始めてみると離れた場所にいらっしゃる観客のみなさまとの、不思議な、しかし確かな繋がりを感じました。10日間で約7000人の方に御観覧いただきました。

オランダの新聞NRCによるレビューは[こちら](#)から（オランダ語）

本来なら6月は新作のツアーが始まっており、いくつかの夏フェスティバルへの参加も決まっていますが、期せず而降ってきた時間、アイデア、そしていつもの素晴らしい仲間たちと「A Live」第2弾をオランダの映像スタジオより6月6日 22:00(日本時間) にライブ配信します。初めての試みですが、今回はコンサートのようにチケット制を取り入れ、課金によりクリエーションを持続可能にする方法を探ります。

私たちの「A Live」シリーズの制作でも、多くのスタッフによる何週間にもわたる作業、機器機材の調達が必要です。関係するすべての人々に適切な対価を支払うため、また活動を継続していくために「A Live vol.2」では10ユーロでチケットを購入いただくことにいたします。このパフォーマンス方法にご理解、ご協力いただけますことを願っています。これがみなさまにとってアートを支援するきっかけとなりますように。アーティストとして活動する方々にとっては、ご自身の作品に対する付加価値として対価を得ることを恐れないための後ろ盾となりますように。

「A Live vol. 2」は前回と同じく、映画人レニエ・ファン・ブルムレンとの協働によるプロダクションで、プログラムは「人生を変えてしまうメロディー」とあだ名されるシメオン・テン・ホルトのカント・オスティナートを演奏します。また職人の伝統的な手仕事とデジタルを活用した革新的、未来的なデザインを特徴とするファッションデザイナー [Iris van Herpen](#)の協力を得て、彼女の黒ドレスが今回のコスチュームとなる予定。楽器はベルギーのピアノ工房がバレンボイム氏と共に開発した全弦、交差なしのストレート張弦のピアノ、Chris Meaneを演奏します。音質が非常にクリア、そしてパワフルなのが特徴です。

5月24日(日)13時よりチケット発売開始

<https://luftzug.nl/streaming/tomokomukaiyama/>

\*\* チケット購入には[PayPal](#)のアカウントが必要となります。（チケット購入画面でアカウントの作成ができます）

## A Live vol. 2 オンラインライブパフォーマンス

6月6日（土）

東京：10 PM

アムステルダム：3 PM

メキシコシティ：8 AM

メリダ：8 AM

ボゴタ：8 AM

ニューヨーク：9 AM

シカゴ：8 AM

上海：9 PM

テヘラン 5:30 PM

ケープタウン：3 PM



Tomoko Mukaiyama Foundation  
[tomoko.nl](mailto:tomoko.nl) [info@tomoko.nl](mailto:info@tomoko.nl)

Multus  
[multus.tomoko.jp](mailto:multus.tomoko.jp) [info@tomoko.jp](mailto:info@tomoko.jp)

Want to change how you receive these emails?  
You can [update your preferences](#) or [unsubscribe from this list](#)

---

This email was sent to <<メールアドレス>>  
[why did I get this?](#) [unsubscribe from this list](#) [update subscription preferences](#)  
Multus · Barcelonaplein 5 · Amsterdam, 1019LX · Netherlands